

令和4年(2022年)7月10日 日曜日

大 学 新 聞

三者連携事業

「チョコレート」を探究する

東洋学園大学

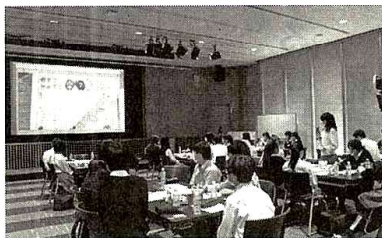
東洋学園大学(東京都文京区)は6月18日、東京製菓学校(東京都新宿区)と株式会社正栄テリシイ(本社茨城県西市)と連携し、高校生を対象とした特別探究セミナー「食べて・知って・企画してチョコレート」を深く学ばう」を開催した。

当日は、第一部として、東京製菓学校・総務部の吉崎睦課長が登壇し、チョコレートの歴史や国による文化の違いなどを説明。実際にスイート・ミルク・ホワイト・プロンズ・ルビーといった5種類のチョコレートを試食して、違いを実感した。

次に、正栄テリシイ社の商



ワークショップでは付箋を使ってアイデアを出し合う



高校生らしい独創性あふれる商品企画が多数披露された

一緒に食べることができるとのや健康を意識した糖分控えめでプロテインを含んだものなど、高校生らしい自由な発想で商品企画を練っていた。

ある生徒は、「ターゲットを意識して、どのような味で価格設定していくのかを考えるのが楽しかった」「普段グループで話し合うという経験があまりなかったため、貴重な経験だった」と、なかなかない経験に高揚感を隠さずうとしない。

最後に、正栄テリシイの志賀絹代課長が登壇し、「高校生のみなさんの新鮮なアイデアに刺激を受けました」と講評。自信に満ちた表情を浮かべる生徒が多く、盛況裡に幕を閉じた。

同大は、今後も高校の探究学習をサポートしていく。